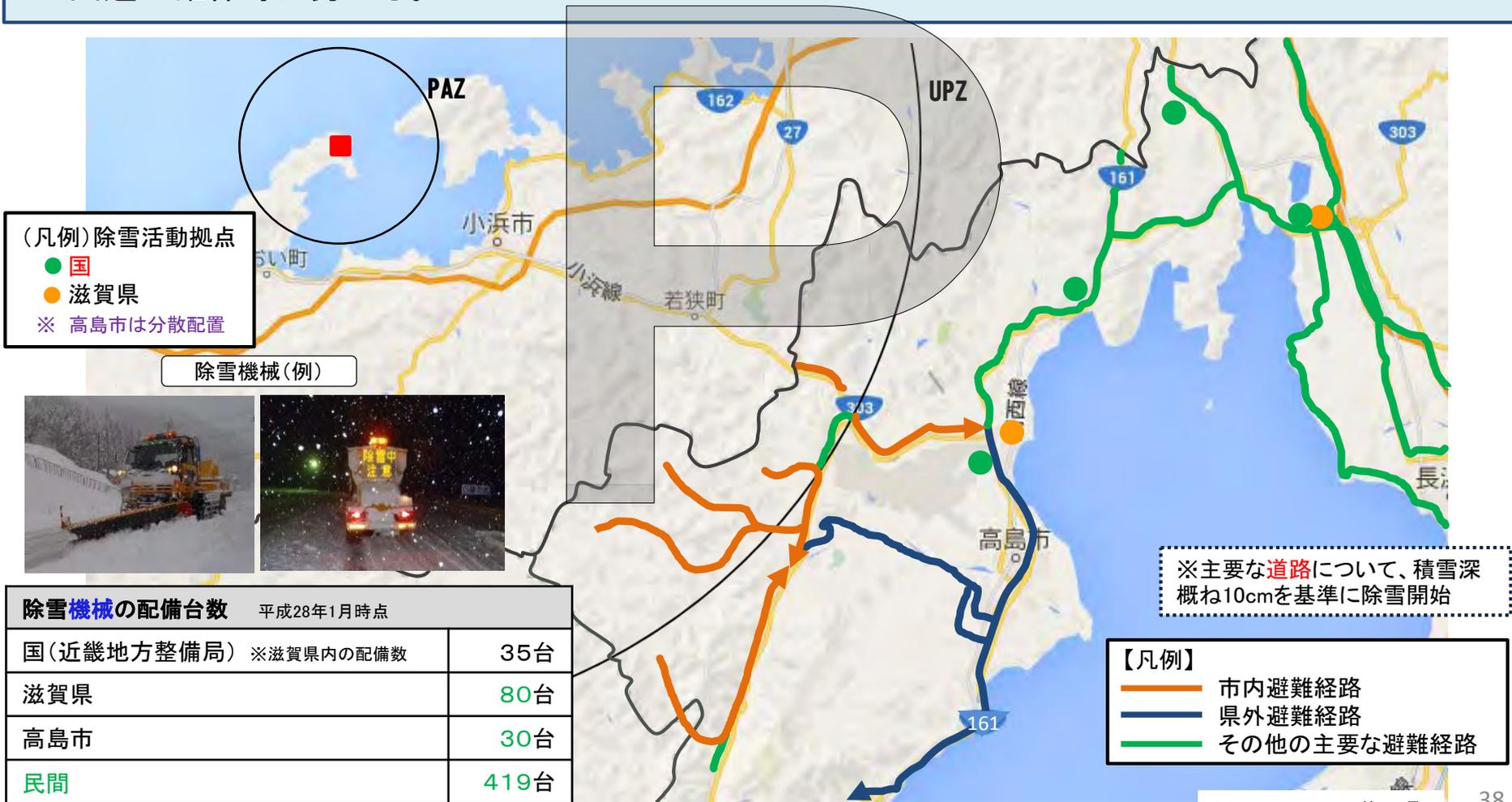


# 滋賀県における降雪時の避難経路の確保

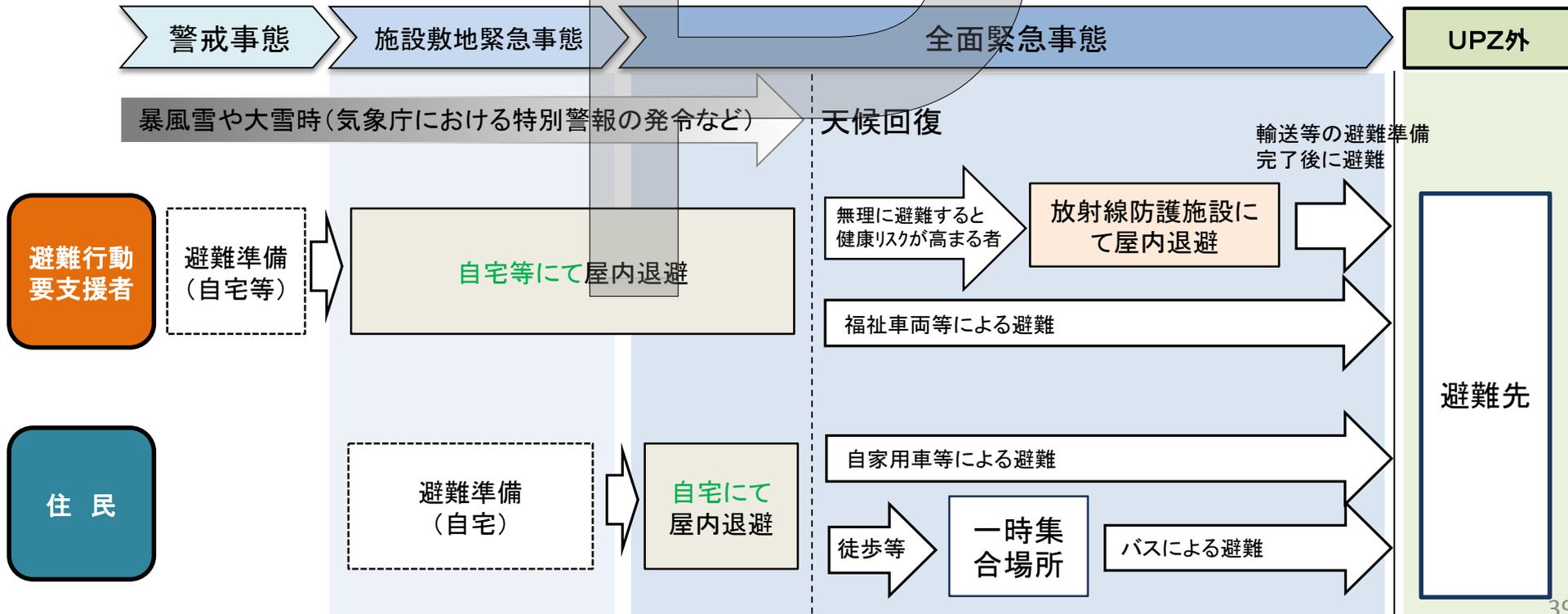
- 滋賀県は、冬季の円滑な道路交通を確保するため、毎年「道路除雪計画」を定め、これに基づき迅速かつ適切な雪寒対策の実施に努める。
- 直轄国道161号については、国土交通省近畿地方整備局が、除雪体制の強化を図り各関係機関の緊密な連携の下、各機関の除雪計画に基づき、適切な除雪、凍結防止等の対策を行い、冬期間の交通の確保等に努める。



# 暴風雪や大雪時におけるPAZ内の防護措置

- 暴風雪や大雪時(気象庁における特別警報や警報の発令時)であって、外出をすると人命へのリスクが極めて高い場合等には、PAZ内の避難行動要支援者及び住民は、天候が回復するなど、安全が確保されるまでは、屋内退避を優先。
- その後、天候が回復するなど、安全が確保できた場合には、避難を実施。また、無理に避難すると健康リスクが高まる者は、近傍の放射線防護施設へ屋内退避を実施。
- なお、全面緊急事態となった段階で天候が回復するなどし、避難を実施する際には、国(原子力災害対策本部)及び関係府県等は、避難経路や避難手段のほか、原子力発電所の状況や緊急時モニタリングの結果、気象情報等について、確認・調整等を行う。
- UPZ住民等のOIL基準に基づく一時移転等の際にも、暴風雪や大雪時の場合には、天候が回復するまで屋内退避を優先。

## <全面緊急事態で天候が回復した場合>



## 5. PAZ内の全面緊急事態 における対応

### ＜対応のポイント＞

1. 自家用車による避難ができない住民の移動手段(バス等)を確保し、避難を開始すること。
2. 避難先施設の受入れ体制を整えること。
3. 安定ヨウ素剤を持っていない者(紛失等)に、緊急配布すること。